

平成26年 7月14日 開会

平成26年 7月14日 閉会

平成26年第5回鮫川村議会会議録

東白川郡鮫川村議会

平成26年第5回鮫川村議会臨時会会議録目次

第1号（7月14日）

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	1
欠席議員	1
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	1
職務のため出席した者の職氏名	2
開会の宣告	3
開議の宣告	3
議事日程の報告	3
諸般の報告	3
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	4
議案第52号の上程、説明、質疑、討論、採決	4
発議第4号の上程、説明、採決	8
議員派遣について	8
閉会の宣告	9
署名議員	11

第 5 回 臨 時 村 議 会

(第 1 号)

平成26年第5回鮫川村議会臨時会

議事日程(第1号)

平成26年7月14日(月曜日)午前10時開会

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第52号 平成26年度鮫川村一般会計補正予算(第3号)

提案理由説明・質疑・討論・採決

日程第4 発議第4号 鮫川村農業委員会委員の推薦について

提案理由説明・推薦・採決

日程第5 議員の派遣について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員(11名)

1番	岡部 明君	2番	宗田 雅之君
3番	前田 雅秀君	6番	蛭田 武彦君
7番	星 一彌君	8番	関根 政雄君
9番	山形 郁夫君	10番	早川 正博君
11番	前田 武久君	12番	坂本 忠雄君
13番	前田 三郎君		

欠席議員(なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村長	大樂 勝弘君	副村長	白坂 利幸君
教育長	奥貫 洋君	総務課長	石井 哲君

企画調整課長 小松毅君
農林課長 本郷秀季君
農林課長 須藤健君

住民福祉課長 鈴木真理子君
地域整備課長 佐藤博君

職務のため出席した者の職氏名

議事局長 増谷隆夫

書記 渡邊敬

◎開会の宣告

○議長（前田三郎君） ただいまの出席議員は11人です。定足数に達していますので、ただいまから平成26年第5回鮫川村議会臨時会を開会します。

（午前10時00分）

◎開議の宣告

○議長（前田三郎君） これから本日の会議を開きます。

なお、報道機関及び職員に写真の撮影を許可しておりますので、ご了承願います。

◎議事日程の報告

○議長（前田三郎君） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎諸般の報告

○議長（前田三郎君） 日程に入るに先立ち、諸般の報告を事務局長にさせます。

事務局長、増谷隆夫君。

○議会事務局長（増谷隆夫） 諸般の報告をいたします。

議案第52号の1議案が村長より提出され、本日議長において受理しました。

農業委員会などに関する法律第12条第2号の規定に基づき、議会推薦である学識経験者の農業委員会委員が任期満了を迎えるため、後任者の推薦についての通知を6月11日付で、村長より送付されていますので、その写しを配付してあります。

本議会に、村長及び教育委員会教育長に出席を求めました。

村監査委員より、例月出納検査結果の報告がありましたので、その写しを配付してあります。

次に、議員派遣及び出張関係であります。

初めに、議員派遣であります。7月10日・11日、第80回町村議会広報研修会のため宗田雅之議員及び関根政雄議員を東京都に派遣いたしました。

出張関係であります。6月15日、平成26年度福島県消防協会東白川支部幹部大会のため議長が棚倉町に、7月11日、東白川地方町村議会議長会定例会のため議長が矢吹町にそれぞれ出張いたしました。

以上であります。

○議長（前田三郎君） これで諸般の報告は終わります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（前田三郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、

6番 蛭田武彦君 及び

7番 星一彌君

を指名します。

◎会期の決定

○議長（前田三郎君） 日程第2、会期の決定の件についてを議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は本日1日間としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（前田三郎君） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

◎議案第52号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（前田三郎君） 日程第3、議案第52号 平成26年度鮫川村一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

事務局長に議案の朗読をさせます。

事務局長、増谷隆夫君。

〔議会議務局長朗読〕

○議長（前田三郎君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

村長、大樂勝弘君。

○村長（大樂勝弘君） ご苦労さまでございます。

それでは、議案の説明をさせていただきます。

議案第52号 平成26年度鮫川村一般会計補正予算（第3号）についてご説明を申し上げます。

議案書の1ページから2ページ、そして歳入歳出補正予算の事項別明細書の1ページをごらんください。

補正前の予算額が32億1,084万5,000円に対しまして、今回3,150万1,000円を増額し、補正後の予算総額を32億4,234万6,000円とするものであります。

初めに、歳入です。事項別明細書の2ページをお開きください。

14款です。14款県支出金、2項県補助金、2目民生費県補助金、2節児童福祉費補助金のうち保育所等給食検査体制整備事業費16万2,000円の増額は、保育園の給食食材放射能測定機器の校正に要する経費の増額です。

同節の安心こども基金特別対策事業費486万円は、子育て支援制度システムを構築するための補助金であります。

14款県支出金、2項県補助金、5目農林水産業費県補助金、1節農業費補助金の東日本大震災農業生産対策交付金1,225万9,000円の増額は、稲のホールクロップサイレージ専用収穫機及びラップマシーン導入経費に対する補助金で、国が事業費の50%、残りの国の補助金50%に対しまして、残り50%の65%を、これ65%以内です、県が支出の問題あります。ですから、合わせますと80%以上の補助金の事業であります。

村費のかさ上げはありません。

17款繰入金、2項基金繰入金、1目1節財政調整基金繰入金のうち、観光施設修繕事業費189万円は、江竜田の滝遊歩道に設置されているあずまやが大雪による影響で倒壊し、その修繕に要する経費に充当するものであります。

さらに同節の特用林産物等施設再建事業費150万円は、これも大雪による杉山の損壊による再建の復旧費に対する補助に充当するためのものであります。

同項の6目東日本大震災復興基金繰入金、1節東日本大震災復興基金繰入金1,080万円は、クロカンを活用した観光再生事業費に東日本大震災復興支援交付金の基金を充当するものであります。

次に、歳出です。

事項別明細書の3ページをお開きください。

1款1項1目議会費、9節旅費の中の42万7,000円は、費用弁償の増額を行うものであります。

3款民生費です。2項児童福祉費、4目保育園費、12節役務費16万2,000円は、こどもセンターで使用している給食食材放射能測定器の校正を行うための手数料です。

また、同項5目こどもセンター費、13節委託料486万円は、平成27年度から導入される子育て支援制度に対応する必要から、こどもセンター内に端末システムを構築するものであります。

次に、4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、19節負担金、補助金及び交付金の東白川地方地域医療推進協議会負担金10万円は、東白川4町村における地域医療の確保を図るための協議会に対する負担金であります。

6款農林水産業費です。1項農業費、3目農業振興費、19節負担金、補助金及び交付金の1,225万9,000円は、稲ホールクroppサイレージ専用収穫機及びラップマシーン導入経費に対する国・県の補助金であります。

事項別明細書の4ページです。

同じく農林水産業費、2項林業費、1目林業総務費、19節負担金、補助金及び交付金150万円は、大雪による杉山損壊による復旧経費に対して経費の一部を補助するものであります。

7款商工費、1項商工費、3目観光費、11節需用費中修繕料189万円は、江竜田の滝の遊歩道にありますあずまや倒壊に伴い修繕を施すものであります。

同じく商工費、4目鹿角平観光牧場費、15節工事請負費1,080万円の増額は、鹿角平観光牧場内に建設予定しておりますコテージ2棟の建築工事において、当初の見込みより水道設備、地盤改良、浄化槽設置等の経費の増大が見込まれるために、経費の不足に対し増額するものであります。

本事業につきましては、ブランド・イメージ交付金を財源として充当しております。

10款教育費、5項社会教育費、1目社会教育総務費、13節委託料の増額と15節工事請負費の減額は、富田の東光寺にあります木造金剛力士立像の修復に要する経費について、予算を工事請負費から委託料に予算の組み替えを行うものであります。

以上で、議案第52号につきましての提案理由の説明とさせていただきます。

議案に賛同賜りますようお願いを申し上げ、説明を終わります。

○議長（前田三郎君） これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

3番、前田雅秀君。

○3番（前田雅秀君） 14款の農業費補助金ですね。これはまだ出してはいないんですけども、直接、これ管理はどちらがされるんですか、機械が来た場合。

○議長（前田三郎君） 村長に答弁を求めます。村長。

○村長（大樂勝弘君） この事業は、国の東日本の災害復旧事業に対しての国の補助金であります。ですが、個人的にはなかなかこの補助の対象にならないですね。5人以上のグループに対して農業振興を図るため、今回の事業は事業費用の拡大を目的としての事業所の申請であります。事業所の名前は、株式会社アサヒファームという団体であります。ですから、この団体が全て機械器具の所有者になり保管者になります。

○議長（前田三郎君） 3番、前田君。

○3番（前田雅秀君） そうすると、アサヒファームはどちらに所在している会社なんですか。

○議長（前田三郎君） 村長。

○村長（大樂勝弘君） アサヒファームは、名前のおり青生野地区の人たちが中心になって、実は今回の設立自援は株式会社アサヒファームなんですけれども、3名で設立したんですね。5名以上でなければならないという定款規則なんですけれども、2名が認定の人数だということで倍にカウントするんですね。認定農業者が2名。そのほかに1名の農業者で3名で設立した会社ということになります。

○議長（前田三郎君） 3番、前田君。

○3番（前田雅秀君） 3名のお名前をお願いしたいんですが。

○議長（前田三郎君） 村長。

○村長（大樂勝弘君） 代表に、これは関口にお住まいか、藤田浩之さん。あと、社員に大竹伸克さん。岡部明さん。以上の3名です。

○議長（前田三郎君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（前田三郎君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（前田三郎君） 討論なしと認めます。

これから議案第52号 平成26年度鮫川村一般会計補正予算（第3号）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（前田三郎君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎発議第4号の上程、説明、採決

○議長（前田三郎君） 日程第4、発議第4号 鮫川村農業委員会委員の推薦についてを議題といたします。

事務局長に議案の朗読をさせます。

事務局長、増谷隆夫君。

〔議会事務局長朗読〕

○議長（前田三郎君） 本案は、農業委員会等に関する法律第12条第2号の規定に基づき、議会の推薦による学識経験者から選任された農業委員は、平成26年7月19日で任期満了となるため、後任者1名を推薦するものであります。

お諮りいたします。

議会推薦の農業委員会委員は、住所、鮫川村大字赤坂東野字遠ヶ竜166番地、氏名森元良君、生年月日、昭和27年3月6日生まれを推薦したいと思えます。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（前田三郎君） 異議なしと認めます。

したがって、議会推薦の農業委員は、森元良君を推薦することに決定いたしました。

◎議員派遣について

○議長（前田三郎君） 日程第5、議員の派遣についてを議題といたします。

本件は、会議規則第122条の規定に基づき、東西白河地方町村議会議員研修会及び議員行政視察研修に議員の派遣を決定しようとするものでございます。

お諮りします。

お手元に配付のとおり、議員を派遣したいと思えますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（前田三郎君） 異議なしと認めます。

よって、議員の派遣については、お手元に配付しましたとおり、派遣することに決定いたしました。

なお、この際、お諮りします。

ただいま議決いたしました議員の派遣について、諸般の事情により変更する場合には議長に一任を願いたいと思えますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（前田三郎君） 異議なしと認めます。

◎閉会の宣告

○議長（前田三郎君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成26年第5回鮫川村議会臨時会を閉会します。

ご苦労さまでした。

（午前10時20分）

上記会議次第は事務局長増谷隆夫の記載したものであるが、
その内容に相違ないことを証するためここに署名する

平成26年7月14日

議 長 前 田 三 郎

署 名 議 員 蛭 田 武 彦

署 名 議 員 星 一 彌